

6月16日(火曜日)「それなのに」

【新改訳 2017】

詩篇 78・1-72

「それなのに、彼らはなおも神に罪を犯し、砂漠で、いと高き方に逆らった。」(17 節)

「このすべてのことにかかわらず、彼らはなおも罪を犯し、神の奇しいわざを信じなかった。」(32 節)

神と人間、主と信仰者の関係は、なんと不思議な面が多くあることでしょうか。この詩篇は、イスラエルの人々の救いと歩みの歴史を回顧しつつ、教訓を学ぼうとしています。

この中で目につき、心を打つことの一つは、民が神の恵みを覚え、感謝し、神に信頼し続けることがいかに難しいかということなのです。

神の大きなあわれみと恵みによって選ばれ、育てられ、時にはまったく奇跡的に救われてきました。「それなのに」、彼らは繰り返し罪を犯し、逆らい、奇しいわざをさえ信じなかったのです。私たちはどうでしょうか。しかし感謝なことに、そのような中でも、神はイスラエル救済を進めておられました(65-72 節)。主のみこころは必ず成就することを教えられます。

～祈り～

主よ。十分な恵みをいただいているのに、なお、罪を繰り返してしまふ者をゆるしてください。少しでも、日々成長する者となれますようにお導きください。

【学びのために】

人間の罪性は、人間自身が気づいているよりはるかに深刻です。(参考区分) 1-8 節 序文—教訓の必要性、9-11 節 民の

不従順、12-16 節 神の偉大な救いのわざ、17-22 節 民のつばやきと不従順、23-31 節 神の恵みと怒り、32-39 節 罪、罰、悔い改め、赦し。(以下省略)